

各 位

軟弱地盤研究会（第111回）案内

会長 三浦哲彦

日 時：平成26年11月28日（金）14時～16時

場 所：建設業協会佐賀、2階会議室

佐賀市兵庫南2-13-15 電話0952-24-2711

話 題：軟弱地盤における壁式改良技術とその適用
—熊本宇土道路軟弱地盤対策を事例にして—

講演者：九州大学大学院工学研究院 教授 安福 規之 氏

講演者から下記の講演概要をいただきました。

有明海沿岸には、我が国有数の軟弱地盤地帯が広がっている。
このような地域に高盛土を想定した高規格道路を建設する場合には、
地域的な特性を考慮しながら軟弱地盤特有の
様々な技術的課題を克服する必要がある。
熊本宇土道路では、砂層を挟んだ軟弱な粘性土層が約40m堆積し、
その地盤に盛土形式の構造が計画されている。
この地域の地盤条件に適した軟弱地盤対策技術の
1つとして壁式での改良技術が検討され、
その有効性が試験盛土や数値解析結果などを通して調べられている。
本講演では、この壁式改良技術の特徴を
試験盛土結果などを通して紹介するとともに、
地盤工学的な視点から議論されている壁式改良による
地盤の沈下予測の考え方について説明する。
主な講演内容の項目は以下の通りである。
1) 佐賀、福岡、熊本地域の地盤・地質特性の比較
2) 熊本宇土道路での技術的課題
3) 壁式改良技術が選択された理由とその特徴
4) 壁式改良による沈下抑制効果
5) 沈下予測のための地盤工学的アプローチとその検証
6) まとめと今後の技術的課題

※参加希望の方は必ず事前にメール、またはFAXでご連絡ください。
当日の申し込みは出来るだけご遠慮ください。

※参加費：当研究会の個人会員及び特別会員は参加費無料。
それ以外の方は資料代(1,000円)が必要です。

※参加証明書について
参加証明書は研究会の終了後に受付にて必要な方に配布します。

=====
研究会担当：喜連川 聰容 (Kirekawa Toshihiro)
E-mail: jimukyoku@sunny.ocn.ne.jp
URL: <http://www18.ocn.ne.jp/~nanjaku/>
Tel: 0952-41-8840/Fax: 0952-41-8373
Address: 〒840-0811 佐賀市大財4丁目1番52号
軟弱地盤研究会事務局
=====